



人参・馬鈴薯の収穫が行われています！

8月上旬から馬鈴薯・人参共に収穫が始まっています。

馬鈴薯については、本年度は疫病が少なく、変形の少ないきれいなものが多いですが、干ばつの影響から例年に比べ小玉傾向な状況となっております。



人参収穫の様子(9月8日)

ます。

また、人参についても8月上旬は小さめでしたが、8月以降の降雨等により順調に肥大も進み、平年並みの大きさ・収量になる見込みです。

【担当：広瀬（涼）】



馬鈴薯収穫の様子(9月8日)

トマト生産組合蘭越支部 トマトを寄贈しました！



JAようていトマト生産組合蘭越支部では、食育事業の一環として平成29年より毎年、蘭越町学校給食センターへ食材としてトマトを寄贈しています。

今年も、8月27日にトマト32個入17ケース(544個)が支部長(気田洋人さん)から教育長 小林俊也

氏へ手渡されました。

8月31日、給食センターでは野菜(831)の日に幼稚園から小中学校、高校の美味しい学校給食の食材に使用されました。



地元野菜を提供しました！



美味しいトマトで健康に！



【スイートコーン生産組合 東京市場とWEB会議を実施しました！】

8月12日、JAようてい本所にて、JAようていスイートコーン生産組合が東京青果(株)・東京多摩青果(株)・横浜丸中青果(株)の3社とWEBでの消流協議会を行いました。本会議は例年対面での会議となっておりますが、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、WEBでの開催となりました。

当日は、令和3年産スイートコーンの産地情勢や消



WEB会議の様子



目合わせ会は意見交流の貴重な場となりました！

費地情勢、近年の消費地の傾向等について協議が行われました。

また、協議終了後は令和3年産スイートコーン目合わせ会が実施され、出荷規格について等、生産者同士での意見交流が行われました。

【担当：高橋（洸）】

【真狩高校 村内の小学生と枝豆を収穫しました！】



9月2日、真狩高等学校は、今年6月に校内の圃場に植えた枝豆の収穫作業を村内の小学生と行いました。

同校では、平成27年に全国の高校で初めて、NPO法人「大豆100粒運動を支える会」の大豆による食育推進活動を目的とした『大豆100粒運動 for High School』に参加しました。現在は全国で13校が取組んでおり、今回の収穫作業はこの運動の一環として行われました。

この日は一般社団法人日本豆腐マイスター協会が発行する、ジュニア豆腐マイスターを取得した同校2年生26名と村内の真狩小学校、御保内小学校の4年生15名が参加しました。高校生と小学生がペアになり、事前に高校生が大豆について勉強した内容を小学生に教えた後、協力して収穫作業を行いました。

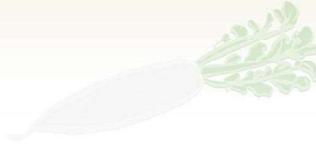
真狩高校の檜山奏明さんは、「楽しく作業ができました。大豆の話をした時も積極的に質問をしてくれて、興味をもって来て嬉しかったです。」と話してくれました。

今後は11月上旬に大豆として収穫し、来年2月には地元豆腐店「湧水の里 名水とうふ」の協力を得て豆腐へと加工し、一部を真狩村の道の駅で販売する予定です。

【担当：福田（達）】



枝豆を収穫する檜山さんと小学生



留寿都野菜直売会が開催されました！



8月28日、JAようてい留寿都支所にて、留寿都村 蔬菜生産組合・畑作生産組合主催による地域還元を目的とした「留寿都野菜直売会」が開催され、多くの方々が訪れました。

新型コロナウイルス感染症拡大により、地区のお



ドライブスルー販売の様子



地元産野菜が販売されました！

祭りが軒並み中止になる中ではありましたが、初の試みであるドライブスルー方式にて地元産野菜・馬鈴薯の詰め合わせ等を安価で販売し、また両組合や留寿都青年部・フレッシュミズ等の各団体PR資料も配布されました。

京極町4Hクラブ 自然教室を開催しました！



8月31日、京極町4Hクラブ（会長：石井宏治さん）は自然教室を開催し、京極町の小学2・3年生を対象に馬鈴薯の収穫作業を行いました。今回は、春に開催した自然教室にて植付けした男爵とキタアカリの収穫作業でした。

植えた時に半分に切った馬鈴薯が土を掘り起こすと何個にも増えていたことに児童たちは驚き、大きく

立派な馬鈴薯ができていたことに喜んでいました。また、収穫できるまで管理して下さった4Hクラブの会員の方々へ感謝を伝えました。

この活動をきっかけに、地元で作られている作物について等、たくさんのことを学んでほしいです。

【担当：広瀬（涼）】



収穫の様子



大きく立派な馬鈴薯ができてうれしいですね！



倶知安町立東小学校 馬鈴薯収穫体験を行いました!



9月3日、倶知安町八幡地区の石田祥二さんの圃場にて、倶知安町立東小学校の3年生26名を対象に、食育活動として馬鈴薯の収穫作業が行われました。

毎年植付けも児童たちの手で行われていましたが、新型コロナウイルス感染防止のため、今年は石田さん



当日は快晴! 収穫口和でした!



楽しそうに収穫していました!

に植付けをしていただきました。

当日は快晴にも関わらず、児童たちは水分補給を忘れるほど夢中になって馬鈴薯を収穫し、ミニコンはあっという間に馬鈴薯でいっぱいになりました。

【担当: 広瀬 (涼)】

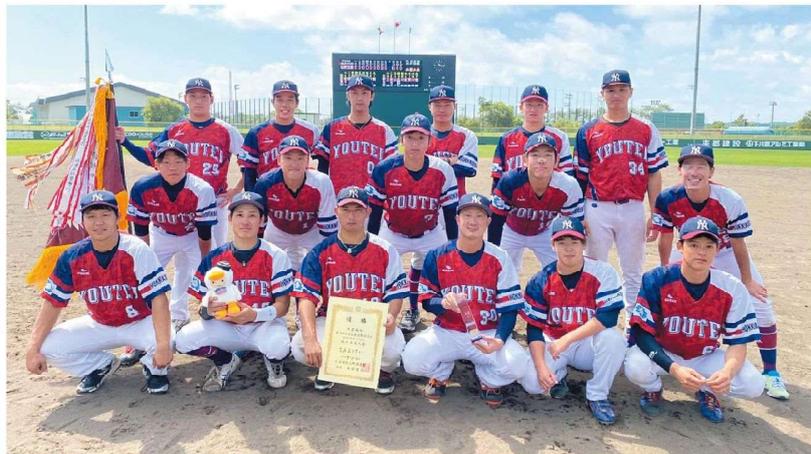
天皇賜杯第76回全日本軟式野球南北海道大会 優勝!

9月4日から6日にかけて、苫小牧市のとましんスタジアム・清水球場にて「天皇賜杯第76回全日本軟式野球南北海道大会」が開催され、12チームが参加しました。

JAようていは決勝戦でJA北いしかりと対戦しました。試合は、4回表に3点を先制し最後まで失点を許すことなく、3-0で見事優勝を果たしました。

10月には東京都で開催予定の全国大会(55チーム参加)に出場致します。今後も組合員の皆様や職場への感謝を忘れず、北海道と羊蹄山麓の代表としてプレーして参りますので、応援のほどよろしくお願い致します。

【担当: 篠原】



優勝したJAようてい野球部